

新たなイーサリアムの仲間が誕生しました



Crypto - X

-Decentralizing the way we work together.

Crypto - X は独自の Proof of HODL トークン作成メソッドを活用し、仮想空間とリアル空間のデジタル資産管理を結びつけることを目的とした、新たな分散型ピアツーピアゲートウェイです。

ビジネスプラン / ホワイトペーパー

Connie H.

2017年10月15日

目次

1.はじめに(3)

- ❖ A.バックグラウンド
- ❖ B.概要

2. Crypto - X プロトコルについて(4)

- ❖ A.イントロダクション
- ❖ B.機能説明
- ❖ C.トークン仕様(5)
- ❖ D.報酬(6)
- ❖ E.イーサリアムの利点(7)
- ❖ F.Proof-of-HODL と Proof-of-Stake を比較

3. スマートコントラクト (8)

- ❖ Proof-of-HODL とは
- ❖ Community Driven Raffles

4. プレセールと ICO について (9)

5. 企業向けの決済システム

- ❖ モバイルウォレット

6. チーム紹介 (10)

- ❖ バイオグラフィ
- ❖ アドバイザー

1.はじめに

A.バックグラウンド

The Community before the Coin.

Crypto World – X Token もしくは CWXT は、何者かが匿名で 2017 年初めに作成しました。もともとは PoS コインとして作成され、最終供給量は 5000 万枚を想定していましたが、ICO セールやクラウドファンディングは行いませんでした。

オリジナルの CWXT は Yobit Exchange と Nova Exchange の 2 つの市場で取引が行われるようになりました。開発者は「トークン利用者同士が匿名でやり取りできる電子メールシステム」と「CWXT で支払いが可能な、Yobit で監視したコインが値上がりした時に通知するシステムを開発する」という 2 つの目的を持っていました。

ところがトークンが拡散されるや否やプロジェクトは放棄されてしまい、今後どうなるか全く見通しのない状況になってしまいました。

ですが CWXT の生み出したコミュニティだけは生き残り、新たな開発チームがその意思を継承してイーサリアム仕様の新たなトークン Crypto – X として生まれ変わりました。

B.概要

このホワイトペーパーでは、生まれ変わった CWXT コミュニティが今後どうなっていくかを解説します。旧 CWXT コインを抹消し、新たなイーサリアムベースの Crypto-X に置き換える計画についても紹介しようと思いますが、旧 CWXT プロジェクトに懸念されていた企みや疑惑を完全に排除し、より効率の良いシステムを作り上げるために、ブランドの変更とコイン供給量の抑制を行います。CWXT コミュニティに関わる投資家の皆様には、新たな ERC-20 仕様に準拠した新トークン「Crypto-X」への交換と、新コミュニティへの参加を呼びかけます。

2. Crypto – X プロトコルについて

A. イントロダクション

Crypto-X は、全世界とデジタル署名システムをリンクさせる分散型ピアツーピアゲートウェイです。イーサリアムブロックチェーン上に展開することで、誰もが自由に取引できるような完璧な暗号化コイン取引システムを開発する予定です。

新しい Crypto-X は Proof of HODL(PoH)プロトコルならば、残高の少ないユーザであっても固定幅の低インフレアルゴリズムで新たなトークンを生成することができます。マスターノードを持つような大量トークン保有者であれば、さらにより多くの報酬を受け取ることができます。つまり、マイニングリグや ASIC マイナーなどの採掘用ハードウェアは必要ありません！ コインのために膨大なコストを消費する必要もありません！ 監視プログラムも不要です！ 誰にも邪魔されず容易に収益を得られます。

Crypto-X はコミュニティ主導のプロトコルです。これはコミュニティメンバーが利益を得ることが Crypto-X の成長と発展に繋がるからです。CWX の成長と価値を拡大しながら、コミュニティメンバーが驚くような新たな方法を常に見つけ続けます。トークンが成長し続けるため、Crypto-X はトークンの割り当てを ICO 価格からのインフレに基づいて決定します。また、システムに登録したユーザは 3 ヶ月ごとに市場価格を引き上げて、保有トークンの割り当てを設定することができます。これは収益の分配ではなく、投資家からの買い戻しの機会を得るための仕組みです。

B. 機能説明

イーサリアムブロックチェーン上で Crypto-X プロトコルを利用することで、金融規制の監視の外で、完全に暗号化されたデジタルセンター（暗号通貨ウォレット）で金融資産を保持・転送・獲得することができます。

Crypto-X は、Proof of HODL(後日リリース予定)と呼ばれる独自の個人向け収入システムを提供します。Crypto-X ネットワークに資産を保持することで、ユーザーは報酬システムを利用することができます。この Proof of HODL メカニズムにより、資産を現在保有している HODLing ユーザーはウォレット内に条件を満たす量以上のトークンを保有していれば、ネットワークトークンの作成と同じ割合で追加収入を得ることができます。この新しいトークン作成プロセスに加えて HODLers に追加のトークンを付与することで、ユーザーと投資家は Crypto-X の開発をサポートしつつ、同時に高い収益を得ることが可能となるのです。

C. トークン仕様

シンボル ; CWX

スタート時の供給量- 20,333,333.

5,500,000CWX - CWXT トークン保有者へ

3,458,333 CWX - プリセール用

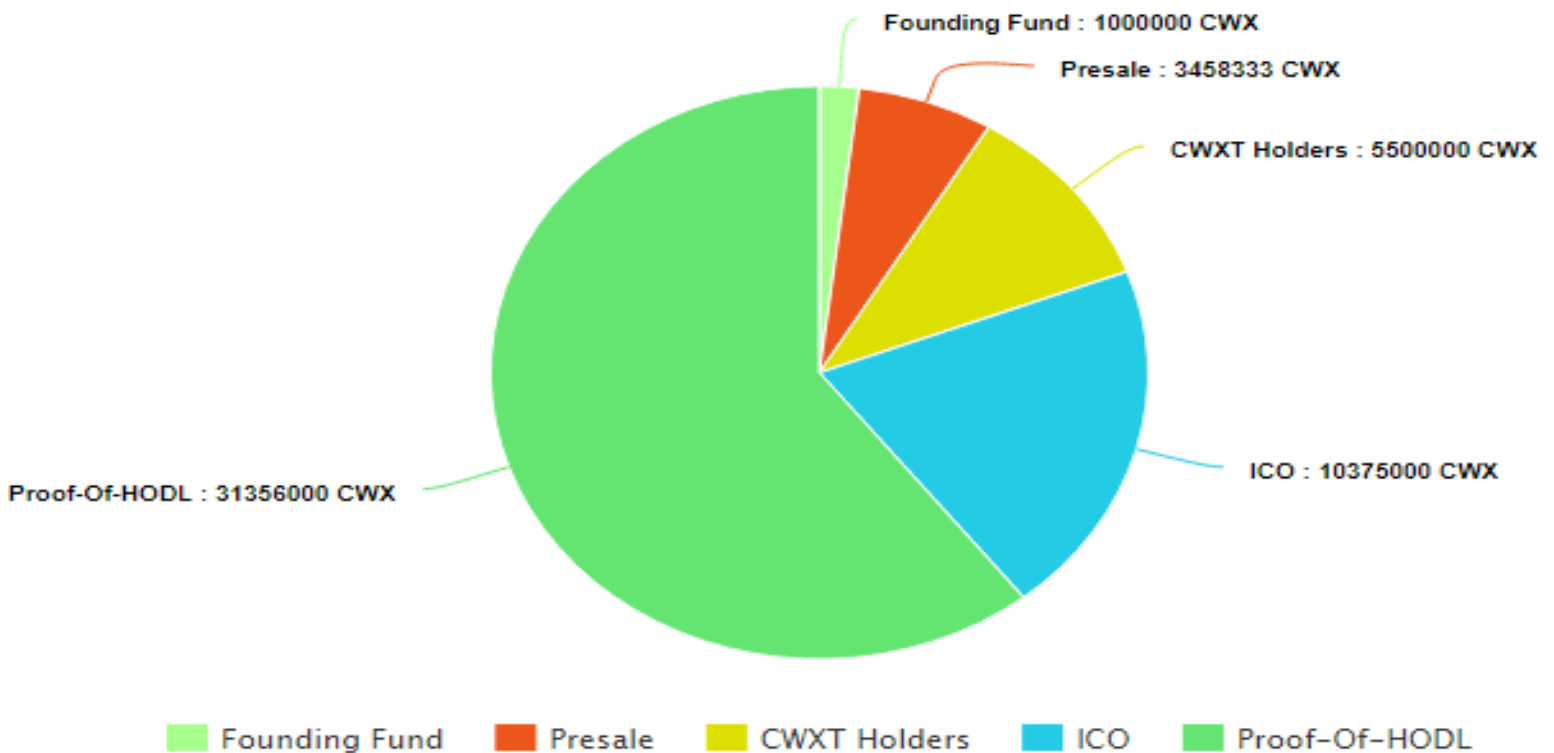
10,375,000 CWX - ICO 用

1,000,000 CWX -Crypto-X ファンド (200,000 報償/800,000 チーム)

予備-51,869,333 CWX

上記トークンの作成プロセスにおいて3年間で31,345,000CWX(年間10,452,000CWX)

CWX Distribution



1日あたりの合計支払金額 - 後日決定します

(報酬のタイミングはイーサリアムプロトコルのブロックタイミングの違いにより変動する可能性があります) .

30秒ごとに10 CWX

1分ごとに20 CWX,

1時間ごとに1,200 CWX,

1日あたり28,800 CWX,

1週間あたり201,600 CWX

1ヶ月あたり864,000 CWX,

1年間で10,512,000 CWX.

レギュラーHODLers(2,500-49,999CWX)は、日々の報酬の70%を受け取る資格があります。

HODL マスターズ(50,000CWX 以上保有) は、レギュラー報酬に加えて毎日+30%の追加報酬を受ける資格があります。

支払いタイミングは次のように変更される可能性があります;

30 秒ごとに 10CWX 支払う場合を例に挙げる -

1200 枚を 1 時間に 1 回エアドロップ, ウォレット間で 70%/30% ずつに分配

28,800 枚を 1 日に 1 回エアドロップ, ウォレット間で 70%/30% ずつに分配.

201,600 枚を 1 週間に 1 回エアドロップ, ウォレット間で 70%/30% ずつに分配.

新トークンの作成が行われる前に、ユーザーは ETH ウォレットに最低 84 時間トークンの保持が条件.

D. 報酬

Crypto - X の提供する「ベーシックインカム収入モデル」は、30 秒ごとにトークン報酬を 10 個に均等分配するように設計しています。Crypto-X プロトコルの下ではこの収入を得ることが可能です。この収入システムに参加するために必要最低限のトークンはわずか 2,500CWX だけです。HODLmaster 報酬の資格を得るには最低 50,000CWX の残高が必要で、報酬を取得するためにはウォレットに残高を入れてから 84 時間が必要となります。

2. 続・Crypto - X プロトコルについて

A. イーサリアムの利点

-イーサリアムブロックチェーンを活用することで、Crypto-X コミュニティに多くの創造的なインセンティブがもたらされるでしょう。この仕組みによって最初に得られる恩恵は「スマートコントラクト機能」です。プログラムされた通りに全てが正確に実行されていることが保証され、ユーザーはいつでもそのコードと結果をチェックすることが可能です。

-初めて Crypto-X ネットワークに接続する時も、他コインのようにノードファイルを作成する必要はありません。イーサリアムノードはマイニングプロセス全体で分散化されているため、常に全てのユーザーが利用出来る環境があるからです。

-ウォレットのために OS が制約されることもありません。イーサリアム用ウォレットは Windows、Linux、Mac、さらには他の環境においても互換性が確立しているため、資金を失うことなく扱うことができます。

-ブロックチェーンをウォレットで同期する必要もありません。イーサリアムは MyEtherWallet、Meta-Mask、Mist などのウォレットサービスで自動同期を行ってくれます。あなたは余計なプログラムに惑わされる心配はありません。

-バックアップに困ることもなくなりました。あなたのイーサリアム秘密鍵を保存することで、どのファイルが最新バックアップなのか迷う心配もありません。イーサリアム 1 つあれば他の ERC20 トークンと一元管理が可能なのです。

-イーサリアムを利用することで、ユーザーはマルチトークンブロックエクスプローラ、Ether-Scan サービスを利用できます。ユーザーは同じドメイン上で複数のトークン、ウォレット、トランザクションおよびハッシュ値を確認できます。

-そして最後に。Crypto-X のメンバーは、ブロックチェーン上の全ての資産が最高のセキュリティで守られていることを約束します。別途セキュリティ対策を行ったり、独自プロトコルコードに頼る必要はないのです。

B. Proof-of-HODL と Proof-of-Stake を比較

- 2018 年 2 月～3 月頃に対応予定

- Proof-of-HODL は Proof-of-Stake に似ているように見えますが、いくつか大きな違いがあります。PoS について知っている人であれば、この方法が大きな電力消費を必要とする可能性があること、または収益を得るために固定 IP アドレスや VPS などのサーバ契約が必要となることが分かると思います。PoS のためにソフトウェアを常時実行しなければならないうえ、環境によってはハードウェアの交換が必要になるかもしれません。トータルで見れば、PoS 方式は電力コストと手数料を上げる要因となり、ROI が犠牲となります。

PoHODL 方式では「HODL の証明」を利用することで、一切電力を消費しないステークを実現します。ERC20 ウォレットにコインを入れておくだけで、報酬を得ることが可能となるのです。

3. スマートコントラクト

A.Proof - of - HODL とは？

- 2018年2月～3月頃に対応予定

Crypto-X メンバーは HODL 自動証明システムを利用することが出来ます。コミュニティ参加者は、全てが公平かつ均等に配布されていることを確認するために、スマートコントラクトを監査することができます。これにより、Crypto-X コミュニティ間で信頼性が確立します。このシステムでは何も隠蔽できません。ユーザーは EtherScanBlockExplorer を利用して追跡が可能です。

B.Community Driven Raffle

- 2018年2月～3月頃に対応予定

Crypto-X は、イーサリアムブロックチェーンプロトコルがスマートコントラクトを介して機能を利用できるため、人間が仲介することなくシステムを実行できます。

Crypto-X は Community Driven Raffles のスマートコントラクトを活用する予定です。これは 75 対 25 に分割されたファンドコレクションで、収入の 75% を Raffles ファンドに必要最低額を寄付し、残りの 25% は Crypto-X(CWX) のシステム運営及び拡張のため Crypto-X ファンドへ寄付する仕組みで、スマートコントラクトを利用して全て自動で行われます。

HYPE 狙いの人たちが毎日報酬を得るのではなく「マスターネット」コインと動揺に、Crypto-X ファンドに割り当てられるように抽選方式が有効かつユニークな方法であると感じました。彼らが望むならば、Crypto-X の資金を調達しながらコミュニティに利益をもたらすでしょう。チームは HODLer からのステーク・ペイアウトの自動除去をエンコード処理し、その資金を開発チームに転送し、意思に反して盗難と見なす可能性があると考えています。

したがって、このシステムは喜んでコミュニティのメンバーだけが HODL 報酬を寄付することを保証し、毎回違うコミュニティメンバーに、より大きな貢献ポットを受け取る機会を与えることができます。

4. プレセールと ICO について

- 機能を実装するために必要な最小限のトークンをリリースします。
商品、コンテスト、または第2次 ICO 販売のために CWX によって保持されるトークン。

プレセール

プレセールは 12 月 10 日から始まり、2 週間または完売まで続きます。

事前販売に参加するために必要なコストは最低 2ETH です。

プレセールでは 13,833,333 ICO トークンのうち 25%(3,458,333 CWX)を販売。

プレセールでは ICO 価格に比べて 25%安い価格で購入が可能です。

- レート 1ETH=10,000CWX

想定価格は 1ETH= 310US ドルなので、1CWX あたり 0.03US ドルです。

プレセールで得られる収益は 349 ETH。

ICO

プレセール終了直後から ICO が始まり、それは 4 週間続きます。

ICO ではトータルで 10,375,000 CWX を販売する予定です。

- レート 1 ETH = 8,000CWX.

想定価格は 1ETH = 310US ドルなので、1CWX あり 0.039US ドルです。

ICO で得られる収益は 1297 ETH。

5. 企業向け決済システムについて

モバイルウォレット

- 2018 年 6 月~7 月頃にリリース予定

Crypto-X は企業用の決済システムもリリースします。これはつまり、リアルタイムで CWX をドルに変換できるモバイルウォレットを開発するという意味です。これにより、ビジネスマンは会計時の電子マネー決済で Crypto-X を利用することが出来るでしょう<(例)300CWX=5US ドルとして支払い>。また、ユーザーの決済の利便性を向上させ、24 時間 365 日いつでも利用が可能です。ビジネスオーナーにはウォレット機能を持つカスタムハードウェアが提供されます。これにより現金やプラスチックカードを提示するのではなく、QR コードをスキャンすることで決済が可能になります。

加盟店は Crypto-X トークンで支払う顧客に対してお得なプロモーションや割引コードを提供することもできます。Crypto-X チームはいくつかの中小企業を相手に、モバイルウォレットが完成したあかつきには、Crypto-X を受け入れてもらうための交渉を既に完了しています。

6. チーム紹介.

Connie H.

CWX 共同設立者 & C.E.O.

Chris M.

CWX 共同設立者 & リードストラテジスト

Noah L.

CWX グラフィックデザイン

Greg B.

CWX クリエイティブエディター

Wyatt M.

CWX イーサリアムデベロッパー

Oscar S.

CWX - ウェブデザイン&ソーシャルメディア

Chelsey L.

CWX 人事担当

Hakar Y.

クリエイティブデザインマネージャー

アドバイザー

Altif B.

コミュニティアドバイザー

Brendan P.

ICO アドバイザー

Jacob W.

効率および分析アドバイザー

Wesley S.

財務監査アドバイザー